

あおぞら

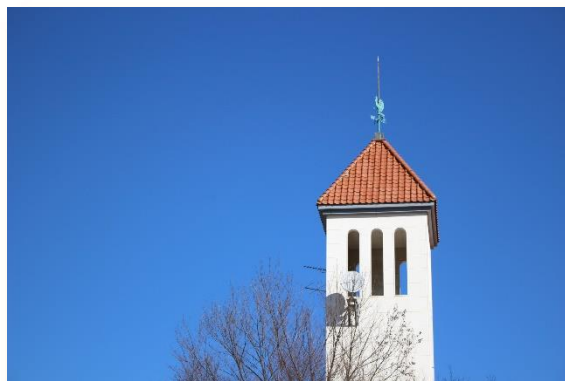
2018 新年号 No.86

～豊かに、楽しく、美しく、過ごしていただくために～ 平成元年創立



シニアグランドホーム

ブルーメンハイム・トーホー



「年頭のご挨拶」

医療法人社団三思会 理事長 駒井 實



新年明けましておめでとうございます。

ブルーメンが開設されて、遠いようでもあり、短いようでもあった三十年の歳月が流れました。今日まで大きな事故も無く平穩に過ごすことができましたことに深く感謝しております。

平成元年の設立から二十年間くらいは比較のお元気な方が入居しておりました。絵画や習字などの倶楽部活動が盛んであったり、建物の西側にある猫の額ほどの敷地でナスやキュウリを作っていました。今ではそんな頃の方々も逝ってしまい懐かしい限り

です。

その後の十余年は介護保険制度の影響もあり、病院や介護施設から在宅に移行させる国の施策などによって、入居してこられる方々のほとんどが介護度3から5になっています。

したがって介護のあり方も大変さま変わりしました。

観察を細かく行い、手取り足取り事故のないように、介助することが必要になりました。その結果うっかりすると介護が忘れられがちになります。

ブルーメンの設立理念であるお一人おひとりの個人を尊重して、それぞれがそれぞれなりに充実した時を過ごしていただける、という考えから少し遠くなってしまいがちになります。

介護はただむやみに手助けしたり迎合することではありません。未だ残存している機能をどうやって引き出すか、認知症があってもその人の意思をどのように尊重してゆくかなど・・・。介護学上の技術的方法の研究はまだまだたくさんしなければなりません。

そして亡くなり逝く人の姿は「苦しい闘い」ではなく穏やかなものでありたい。

ご家族や私たちのように長年寄り添ってきた者との静かな時を過ごし、思い出を語りながらゆったりと看まもる最後がいちばんの贈り物のように思います。

人は誰もが人生の最後に到達するときに静かに穏やかに逝きたいと思うでしょう。

それが叶うところがブルーメンハイム・トーホーであります。

【施設理念】

私たちは思想、信条、人種、性別及び貧富によってご入居者の皆様方を区別することなく、人としての尊厳を尊重し個々人の自由を最大限保証することに努めます。

【基本方針】

豊かに、楽しく、美しく 過ごしていただくために

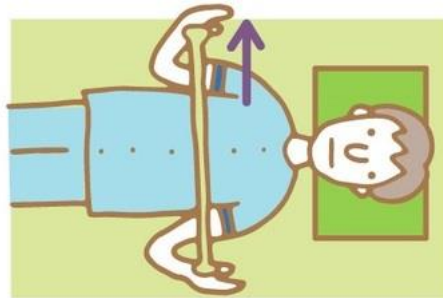
おひとり、おひとりの尊厳を尊重致します。
おひとり、おひとりに合った看護を提供致します。
おひとり、おひとりに適した介護を提供致します。

私達はみなさま方の健康に一層の注意をはらい、いつまでもお元気であります様に努めます。

3：外旋運動

この運動にはまっすぐな棒が必要です。

A：まずは仰向けになり、肘を直角に曲げて、そのまま両手のひらで棒を挟みます。そして症状がない方の手で症状がある（痛い）方の手に向かって棒をぐっと押し、痛い方の腕を外側に回転させます。「もう限界」というところまで回転させた位置で5秒間キープし、そこからゆっくり元の位置に腕を戻します。ポイントは、炎症が起きている方の肘を常に直角に保つよう意識することです。



外旋運動 A

B：こちらは立ったまま出来る運動です。肘を直角にした姿勢のまま立ち、ドアノブなどの動かないものを症状がある（痛い）方の手で持ちます。そして、ドアノブをつかんだ手の力で、体全体を反対側の手の方向にぐるりと回転させます。この運動は、痛みが少なくなってから行なうストレッチ方法ですので、病状初期からの無理は禁物です。



外旋運動 B

イベント・ニュース

新年祝賀会 1月1日（月）



□

1月1日、素晴らしい初日の出を拝んだ後、正午より新年祝賀会を開催しました。圓岡施設長の新年あいさつからはじまり、鏡開き、乾杯を入居者様に行って頂きました。会食を楽しまれた後は、余興です。毎年恒例となった、染之助・染子の傘回し、東海林太郎さん(?)のステージで会場を沸かせてくれました。そして今回が最後の舞台となる「舞の会」5曲の素晴らしい舞に皆さん見入っていました。



トピックス

「ブルーメンハイム・トーホー 創立30周年」

シニアグランドホーム ブルーメンハイム・ト
ーホーは、お蔭様で創立30周年を迎えます。

介護保険制度が始まる前から入居されている
方や自立から要介護度5の方まで、様々な方々が
生活されております。これからもお客様と共に生
きるブルーメンハイム・トーホーをコンセプトに、
お一人おひとりに対応できるブルーメンであり
続けたいと思います。

30年の節目を向え、さらに良いサービスの提
供が行えるようスタッフ同一丸となって励んで
まいります。今後ともブルーメンハイム・トーホ
ーをよろしくお願い致します。



～ 今後のイベント情報 ～

2月 3日(土)『節分(豆まき)』

3月 3日(土)『ひな祭り』

4月 上旬 『さくら祭り』

★イベント情報はホームページからも
ご覧になれます★



ぜひ、見てね!!
ブルーメンハイム・トーホー
公式フェイスブックページ

29年度 第4回運営懇談会 開催のお知らせ

平成30年1月26日(金)

14時30分～5階スカイラウンジ

～皆様のご参加をお待ちしております～

発行年月日：平成 30 年 1 月 16 日
(年 4 回発行)

発行責任者：圓岡 聡子

発行所：シニアグランドホーム
ブルーメンハイム・トーホー

所在地：〒379-2301
群馬県太田市藪塚町 3446-1

Tel 0277-78-7551

Fax 0277-78-7556

編集者：浦野 敬善

～ 編集後記 ～

正月7日は七草粥の日。七草粥を食べることによってその年の無病息災を願うという意味があり、また正月の祝膳や祝酒で弱った胃を休める為に食べるとも言われています。由来の一説には、御伽草子『七草草紙』があります。「年老いた両親の若返りを願い、苦行を行なった孝行息子。その願いを聞き届けた天からのお告げにより、七草粥を両親に食べさせると1口で10歳若返った。」という親孝行の功德を説いた話とも言われています。由来を知って食べるとまた味が違うものですよ。

(あおぞら編集委員 浦野 敬善)